

教科等	こんな姿をめざします	評価方法
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○漢字に対する興味・関心を持ち、漢字を正しく読み書きすることができる。 ○お話の展開を読み取り、場面の様子を想像することができる。 ○調べたり、作ったりしたことを分かりやすくまとめて発表できる。 ○同じ仲間のを別々に表す言葉とまとめて呼ぶ言葉があることがわかる。 ○いろいろな本を読み、すきな本についておもしろかったところや考えたことなどを文や絵で表すことができる。 ○画の長さ・方向に注意しながら文字を書くことができる。 	観察(行動、発言、つぶやき) ワークシート、ノート 作文、感想文 漢字ドリル、テスト
算数	<ul style="list-style-type: none"> ○繰り上がりのある加法の意味がわかり、計算が正しくできる。 ○繰り下がりのある減法の意味がわかり、計算が正しくできる。 ○加法・減法の場面の判断が適切にできる。 ○任意の単位を使って、ひろさやかさを測定することができる。 ○120までの数を正しく数え、読んだり書いたりすることができる。 ○120までの数の大小、順序、系列がわかる。 ○2位数の構成がわかる。 	観察(行動、発言、つぶやき) ノート、作品 ワークシート テスト、ドリル
生活	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭生活が家族の仕事や温かさによって支えられていることに気づくとともに、自分も家族の一員であり、大切な存在であることに気づくことができる。 ○寒さに負けずに、遊びを工夫しながら元気に遊ぶことができる。 ○一年間に様々な思い出ができたことや、自分や友達が共に成長したことに気づくことができる。 ○新一年生をあたたかく迎えようとする事ができる。 ○進んで行事に参加しようとする。 	観察(行動、発言、つぶやき) 学習カード 振り返りカード
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ○楽しく音楽にかかわり、音に親しみを感じながら活動することができる。 ○曲の気分を感じながら、無理のない自然な声で歌うことができる。 ○音色に気をつけて、簡単なリズムや旋律を演奏することができる。 ○声や身のまわりの音の面白さに気付き、音楽の仕組みを生かして、簡単な音楽をつくる事ができる。 ○曲の気分を感じ取りながら、曲の流れをたどって楽しく聴くことができる。 	観察(教師の)発表 歌唱 演奏 感想文
図画・工作	<ul style="list-style-type: none"> ○粘土の感触を体全体で楽しみながら、思い付いたことをたためすことができる。 ○飛び出すとおもしろい物を考え、形や色を工夫して作る事ができる。 ○いろいろな材料をスタンプして、おもしろい形や色を楽しむことができる。 ○作った作品で、友達と楽しく遊ぶことができる。 ○1年間お世話になった教室や校内の場所を新1年生を迎えられるようにみんなで力を合わせて造形活動し、楽しく飾ることができる。 	観察(行動・発言・つぶやき) 作品 鑑賞カード
体育	<ul style="list-style-type: none"> ○健康・安全に留意して、だれとでも仲良く、楽しく運動することができる。 ○いろいろな運動の仕方を考え、工夫して遊ぶことができる。 ○いろいろな運動を行う技能を身につけることができる。 	観察(行動・発言・つぶやき) 実技
道徳	<ul style="list-style-type: none"> ○生活をふり返り、節度を守り、節制に心がけている。 ○自由を大切に、規律ある行動をしようとしている。 ○時と場をわきまえて、礼儀正しく真心を持って接しようとしている。 ○互いに信頼し、学び合って友情を深め、男女仲良く協力し助け合う心がけている。 ○自然の偉大さを知り、自然環境を大切にしようとしている。 	観察(行動・発言・つぶやき) 発表 ワークシート
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ○進んで取り組み、よりよい生活を築こうと心がけている。 ○自分や友だちのよさに気づき、個性をのばそうとしている。 ○集団の一員としての自覚をもち、友だちと協力して活動しようとしている。 	観察(行動・発言・つぶやき) 発表 ワークシート(カード)

このような成長の姿をめざし、いろいろな方法で評価し、学習に生かします。



家庭学習のポイント

- ① 無理のない量を
 - 余裕をもってとりかかることができるよう、学習内容や学習量を計画しましょう。
 - 短い時間でも、続けて学習することの大切さを示しましょう。
- ② 時刻(時間)を、決めて
 - 学習を始める時刻(時間)を決めて、自分でとりかかることができるようにしましょう。
 - 一定の時間、続けて学習するようにしましょう。
- ③ 集中して
 - 学習中は、他のこと(遊び、間食など)に気をとられないで、集中してできるようにしましょう。
 - 部屋の明るさに気を付け、姿勢よく学習に取り組むようにしましょう。
- ④ 進んで、楽しく
 - 子どもが興味・関心を示していることをつかみ、進んで調べたり体験したりできるようにしましょう。
 - 楽しく取り組んでいる姿をほめ、励ますようにしましょう。
- ⑤ 家族もともに
 - 子どもが学習したものを見て、ほめるようにしましょう。
 - いま、学習していることがらを、家族の話題の一つにしましょう。



進んで楽しく学習しようとする気持ちや姿勢を育てるためにも、家庭学習は、学校での学習と同じように大切です。

家庭学習の5つのポイントが、実行できるよう、お子さんと話し合ってみては、いかがでしょうか。

